

R3 (2021) 県職員 (就職氷河期世代対象) 教養－1

次の慣用句を使った例文として、正しいものはどれか。

1. 身からでたさび／彼が病気になったのは身からでたさびだ。
2. 二の足をふむ／あまり悔しいので、つい二の足をふんだ。
3. 身の毛がよだつ／あまりにも寒くて、身の毛がよだつほどだった。
4. 頭が高い／あの人は頭が高いから、技術者に向いている。
5. 身を立てる／一度事業に失敗した彼は、身を立ててがんばった。

正答番号 1

R3 (2021) 県職員 (就職氷河期世代対象) 教養-2

クリスマス会で、参加者から1人3500円ずつ会費を集めると予算が2400円不足し、1人4000円ずつ集めると3600円余る。クラス会の参加者は何人か。

1. 12人
2. 11人
3. 13人
4. 14人
5. 15人

正答番号 1

R3 (2021) 県職員 (就職氷河期世代対象) 教養－3

ある学年で、化学の講義を受講している学生が75名おり、化学と英語の講義を両方受講している学生は16名いる。また化学の講義も英語の講義も受講していない学生は、80名である。学年全体の人数が238名るとき、英語の講義をとっている学生は何名か。

1. 179名
2. 83名
3. 155名
4. 73名
5. 99名

正答番号 5